



実施状況（南相馬市・5日目）

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが南相馬市で行われました。

平成28年2月27日（土）11：45～13：15

南相馬市・しらゆりコミュニティホール

〔ワークショップ〕

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業の取組について、ワークショップの講師をお務めいただいた都市商業研究所の佐藤健一所長から講評をいただきました。

その後、小学生の皆さんのアイデアを基に開発された7品目の商品を試食しながら、これまでの取組を振り返りました。



〔閉校式〕

閉校式では、栄町商店街振興組合の片山高明理事長、福島県商業まちづくり課の吉成宣子課長からあいさつがあった後、ワークショップの参加者を代表して木幡遥さんと志賀司さんが感想を発表しました。

この取組を通して商店街が身近な存在になったこと、開発した商品が商店街で販売されることで、商店街が賑わいを取り戻せばうれしいことなどが発表されました。

その後、片山理事長から、参加者の皆さんに修了証書と記念品が渡されました。



この取組で小学生の皆さんのアイデアを基に開発された商品は、商店街イベント「ナイトばざー」や商店街が経営する「やさいの森」で販売される予定です。

この商品が人気となり、多くの方が栄町商店街を訪れるようになると良いですね。

～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～



Future From Fukushima.

この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。

※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災こども支援基金」を活用しています。

商店街プロデュース事業

検索